

治承・寿永の乱	平清盛
源頼朝	鎌倉幕府
鎌倉時代	北条政子
北条時政	北条時宗
元(王朝)	足利尊氏

<p>平 清盛(たいらの きよもり)は、平安時代末期の武将公卿。政治家。伊勢平氏棟梁忠盛の嫡子として生まれ、平氏棟梁となる。保元の乱で後白河天皇の信頼を得て、平治の乱で最終的な勝利者となり、武士では初めて太政大臣に任ぜら</p>	<p>治承・寿永の乱(じしょう・じゅえいのらん)は、平安時代末期の治承4年(1180年)から元暦2年(1185年)にかけての6年間にわたる大規模な内乱である後白河天皇の皇子である以仁王による挙兵を契機に各地で平清盛を中心とする六波羅政権</p>
<p>鎌倉幕府(かまくらばくふ)は、源頼朝が鎌倉(現在の神奈川県鎌倉市)に創設した武家政権(幕府)である</p>	<p>源 頼朝(みなもとの よりとも)は、平安時代末期、鎌倉時代初期の武将である鎌倉幕府の初代征夷大將軍として知られる。平安時代末期に河内源氏の源義朝の三男として生まれ、父・義朝が平治の乱で敗れると伊豆国へ流される。</p>
<p>・画、明治時代]]北条 政子(ほうじょう まさこ、保元2年(1157年) - 嘉禄元年7月11日(1225年 8月16日))は、平安時代末期から鎌倉時代初期の女性鎌倉幕府を開いた源頼朝の正室。伊豆国の豪族、桓武平氏高望流の平直方を祖と称する一</p>	<p>肖像]]・高德院の大仏]]鎌倉時代(かまくらじだい、1185年頃-1333年)は、日本史で幕府が鎌倉に置かれていた時代を指す日本の歴史の時代区分の一つ朝廷と並んで全国統治の中心となった鎌倉幕府が相模国鎌倉に所在したことからこう</p>
<p>北条 時宗(ほうじょう ときむね)は、鎌倉幕府の第8代執権 鎌倉幕府執権職を世襲する北条氏の嫡流得宗家に生まれ、モンゴル帝国の日本に対する圧力が高まるなかで執権に就任。</p>	<p>北条 時政(ほうじょう ときまさ)は、平安時代末期、鎌倉時代初期の武将伊豆国の在地豪族の北条時方もしくは北条時家の子。源頼朝の妻北条政子の父。鎌倉幕府の初代執権。</p>
<p>足利 尊氏(あしかが たかうじ)は、鎌倉時代後期から南北朝時代の武将室町幕府の初代征夷大將軍。本姓は源氏。河内源氏の名門足利氏嫡流足利貞氏の嫡男として生まれる。初め執権・北条高時から偏諱を受け高氏と名乗った。</p>	<p>元(げん)は、元朝(げんちよう)ともいい、1271年から1368年まで中国とモンゴル高原を中心とした領域を支配し、その後は北へ逃れ、遊牧政権としては最終的には1635年まで存続したモンゴル人王朝であり、モンゴル帝国の皇帝直轄世襲領であ</p>

室町幕府	室町時代
足利義満	鹿苑寺
足利義政	慈照寺
戦国時代	長篠の戦い
安土桃山時代	安土城

<p>室町時代(むろまちじだい、1336年 - 1573年)は、日本の歴史の時代区分の一つ京都の室町に幕府が置かれていたことに由来する。足利氏が將軍だったことから足利時代とも呼ばれる。</p>	<p>の家紋]]室町幕府(むろまちばくふ)は、足利尊氏が創設した武家政権で鎌倉幕府に次ぐ幕府である「室町」という呼称は、3代將軍足利義満が將軍の公邸として造営した室町殿(通称・花の御所、現在の京都市 上京)に由来している。</p>
<p>]] 鹿苑寺(ろくおんじ)は、京都市 北区にある臨濟宗相国寺派の寺院寺名は足利義満の法名にちなむ。通称金閣寺(きんかくじ)、山号は北山(ほくざん)。1994年(平成6年)に古都京都の文化財として世界遺産に登録された。</p>	<p>足利 義満(あしかが よしみつ)は室町幕府の第3代將軍(在職1368年 - 1394年)である官位は従一位 太政大臣、贈正一位。封号は日本国王。幼名を春王という。父は室町幕府第2代將軍・足利義詮で、母は紀良子。</p>
<p>慈照寺(じしょうじ)は、京都府 京都市 左京区にある、東山文化を代表する臨濟宗相国寺派の寺院(相国寺の境外塔頭) 正式名は東山慈照寺。山号は東山(とうざん)。開基(創立者)は、室町幕府8代將軍の足利義政、開山は夢窓疎石とされて</p>	<p>足利 義政(あしかが よしまさ)は、室町幕府の第8代征夷大將軍(在職:宝徳元年(1449年)- 文明5年(1473年)) 父は第6代將軍の足利義教。母は日野重光の娘で義教の側室である日野重子。乳母で側室に今参局。正室に日野富子。同母弟</p>
<p>長篠の戦い(ながしののたたかい、長篠の合戦・長篠合戦とも)は、天正3年5月21日(1575年 6月29日)、三河国 長篠城(現愛知県 新城市長篠)をめぐり、織田信長・徳川家康連合軍3万8000と武田勝頼軍1万5000との間で行われた戦い</p>	<p>戦国時代(せんごくじだい)とは、日本、および中国で、豪族が群雄割拠して互いに相争った戦乱の時代のことを指すまた、同じコンセプトの商品が各社から一斉に売り出され、凄まじい競争が起こっている状況を指して、戦国時代と呼ぶこともあ</p>
<p>安土城(あづちじょう)は、現在の滋賀県 蒲生郡 安土町下豊浦にあった日本の城(平山城)城址は国指定特別史跡。</p>	<p>安土桃山時代(あづちももやまじだい、1568年 - 1603年)とは、織田信長と豊臣秀吉が天下人として日本の統治権を握っていた(織田政権・豊臣政権)時代を指す、日本の歴史の時代区分の一つ 織豊時代(しよくほうじだい)や安土大坂時代(あづ</p>

城下町	本能寺の変
江戸幕府	江戸時代
徳川家光	鎖国
踏み絵	武家諸法度
徳川吉宗	徳川慶喜

<p>本能寺の変(ほんのうじのへん)は、天正10年6月2日(1582年6月21日)、織田信長の重臣明智光秀が謀反を起こし、京都・本能寺に宿泊していた主君信長を襲い、自刃させた事変。光秀が反旗を翻した原因については定かではなく、現在で</p>	<p>城下町(じょうかまち)とは、日本において、領主の居城を中心に成立した都市。江戸時代以降は、必ずしも城が中心とは限らず、戦闘を想定しない行政施設としての陣屋を中心としたケースもあるが、それらも含めて城下町と呼ぶ。歴史 成立は戦国</p>
<p>江戸時代(えどじだい、～、徳川時代とも)とは、江戸幕府によって日本が統治されていた時代を指す日本の歴史の時代区分の一つ</p>	<p>江戸幕府(えどばくふ)は、徳川家康が創設した武家政権である江戸(現:東京)の地に本拠を置いたのでこう呼ばれる。</p>
<p>鎖国(さこく)は、江戸幕府が日本人の海外交通を禁止し、外交・貿易を制限した政策のことまた、そこから生まれた外交関係における孤立状態を指す。しかし、実際には孤立しているわけではなく、外交だけでなく貿易の権限を幕府が制限・管理し</p>	<p>?川 家光(とくがわ いえみつ)は江戸幕府の第三代将軍(在職1623年 - 1651年)二代将軍秀忠の次男(嫡男)。母は浅井長政の娘で織田信長の姪にもあたる江。乳母は春日局(福)。乳兄弟は稲葉正勝、稲葉正吉、稲葉正利。</p>
<p>武家諸法度(ぶけしよはつと)は、江戸時代に江戸幕府が諸大名を統制するために定めた法令である 概要 豊臣政権の五大老であった徳川家康は、慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦い後征夷大将軍に任命され、江戸に江戸幕府を構築し始める。</p>	<p>踏み絵(ふみえ)は、江戸幕府が当時禁止していたキリスト教の信者を発見するために使用した絵本来、発見の手法自体は絵踏と呼ばれるが、手法そのものを踏み絵と呼ぶ場合も多い。</p>
<p>徳川 慶喜(とくがわ よしのぶ、よしひさ)は、江戸幕府第15代征夷大将軍(将軍在職:慶応2年12月5日(1867年1月10日) - 慶応3年12月9日(1868年1月3日))御三卿・一橋徳川家の第9代当主。</p>	<p>徳川 吉宗(とくがわ よしむね)は、江戸幕府第8代将軍紀州藩第5代藩主。越前国 葛野藩主。略歴 徳川御三家の紀州藩第2代藩主・徳川光貞の四男として生まれる。父と2人の兄の死後、紀州藩主を継ぎ藩財政の再建に努め、成果を挙げた。</p>

黒船来航	日米和親条約
日米修好通商条約	

<p>日米和親条約(にちべいわしんじょうやく)とは、1854年 3月31日(嘉永7年3月3日)に江戸幕府とアメリカ合衆国が締結した和親条約で神奈川条約とも言う日本側全権は林復斎(大学頭)、アメリカ側全権は東インド艦隊司令長官のマシュー・ペリー</p>	<p>黒船来航(くろふねらいこう)とは、1853年にアメリカ合衆国 海軍東インド艦隊が、日本の江戸湾 浦賀に来航した事件マシュー・ペリー提督によって米大統領国書が江戸幕府に渡され、日米和親条約締結に至った。日本では一般に、この事件が</p>
	<p>日米修好通商条約(にちべいしゅうこうつうしょうじょうやく)は、安政5年6月19日(グレゴリオ暦1858年 7月29日)に日本とアメリカ合衆国の間で結ばれた通商条約幕末の混乱期から明治初頭にかけて、日本が列強と結ぶことを余儀なくされた不</p>